



国際ロータリー第2790地区  
The Rotary Club of Yachimata

## 八街ロータリークラブ週報

<http://www.joy.hi-ho.ne.jp/yachimata/rc/>

例会場 八街商工会議所 3階 大ホール

毎週水曜日 12:30～13:30

電話 043 - 443 - 3021

FAX 043 - 443 - 7221

創立 1966年(昭和41年)5月22日



国際ロータリー会長  
ジョン F. ジャーム  
(CHATTANOOGA RC 米国)

会長 鎌形 芳法 ・ 会長エレクト 萬来 謙一 ・ 副会長 山本 和男 ・ 幹事 生形 健一

第51巻 第10号

通巻 第2440号

28. 10. 12発行

第2439回 2016年10月5日例会報告

### 【出席報告】

SAA 伊藤 武雄

例会	出席計算 会員数	出席	欠席	出席率%	MU	修正 出席率%
10/ 5	26	20	6	76.92		
9/ 21	27	25	2	92.59	0	92.59
会員総数 32名 ( 内名誉会員 4名 ・ 出席免除会員 7名 ) 通算出席率 91.69%						

◇奥様誕生日・鎌形 芳法会長  
・伊藤 武雄会員

◇結婚記念日・小川 嘉一会員 ・福田 守会員  
・生形 健一幹事 ・増田 繁会員

◇地区大会ありがとうございました。 鎌形 芳法会長

◇50周年記念誌作成終わりました。 AG高橋 宏一

点 鐘 会長 鎌形 芳法

ソ ン グ 奉仕の理想

### 【会長挨拶】

会長 鎌形 芳法



9月24・25日に行われました地区大会に多数の参加をいただきましてありがとうございました。大会1日目に行われましたクラブ表彰におきまして八街RCは100%ポールハリスフェロー達成クラブの表彰を受け、またロータリー米山記念奨学会に対する創立50周年記念特別寄付クラブということでも表彰を受けました。さらに個人表彰におきましては大畑会員がロータリー米山

### 【ニコニコボックス】

◇本人誕生日  
・糸久 仁一会員 ・小川 嘉一会員



奨学会メジャードナーになりました。2日目はコ・ホストクラブである八街クラブ代表として、山本会員・伊藤武雄会員・門倉会員・笹川会員に早朝から最後の後片付けまでお手伝いいただきありがとうございました。

一昨日、大変喜ばしい大きなニュースとして10月3日ノーベル生理学・医学賞を大隅良典氏(東京工業大学 栄誉教授)が受賞されました。「オートファジー(自食作用)」という仕組みを明らかにしたことが評価されたそうです。日本のノーベル賞受賞者は3年連続で25人目 生理学・医学賞は2年連続で4人目だそうです。日本はノーベル賞の常連組になったと。日本人の一人として大変誇らしく思いました。受賞の背景には層の厚さがあり今後しばらくは続くが、その先は不透明であると記載されていました。しかも研究室を支える学生が減っており、研究費(資金)の確保が難しくなっているとのこと。意識の変化がより大切な時代を迎えているように思われます。いろいろな形を通してロータリークラブで培った奉仕の精神・倫理観を会員の皆様方と広め、大きな輪にすることで、職業を通して社会に貢献していければと思います。

## 【幹事報告】 幹事 生形 健一



### 《報告事項》

- 1.会計報告
- 2.10月会計報告
- 3.地区大会について
- 4.その他

### 《審議事項》

- 1.新入会員について
- 2.入会希望者(5名)の紹介
- 3.情報研修会についてガバナー補佐 高橋様より  
※情報研修会は分区分会開催でガバナー補佐が

担当です。その為、八街クラブで5～6名の手伝いをお願い致します。

- 4.ガバナー補佐訪問時のクラブ協議会について  
※ガバナー補佐訪問時のクラブ協議会は、例会を30～40分で終了です。その後、会員増強・退会防止について主に話し合います。
- 5.その他  
※クラブ細則変更については、長期計画・内規委員会を開いて決定致します。

## 【幹事報告】 幹事 生形 健一

◎分区主催・ロータリー情報研修会の開催について  
日時:2016年12月2日(金)12時受付  
昼食:12:30～13:00  
情報研修会:13:00～16:00  
会場:ラディソンホテル成田

◎会長幹事会のご案内  
日時:2016年11月10日(木) 午後6時より  
会場:花むら

◎八街市産業まつり出店団体等代表者会議の開催について  
日時:2016年10月21日(金)午後3時から  
場所:八街市総合保健福祉センター3階

◎二輪同好会ツーリングのご案内  
日時:平成28年11月8日(火)午前8:00集合  
集合場所:常盤自動車道(友部SA)

◎第2回DLブラッシュアップ研修会のご案内  
日時:2016年11月14日(月)13時30分から  
会場:千葉市民会館3階 特別会議室

◎地域ぐるみ福祉推進標語・ポスターの審査結果についてのご報告  
～八街RC会長賞～  
『手伝うよ』伝える言葉が思いやり

◎赤い羽根共同募金(クオカード)のご協力をお願い

◎例会変更のお知らせ  
＜印西RC＞  
10月26日(水)ガバナー補佐訪問

＜成田コスモポリタンRC＞  
10月12日(水)→15日(土)花火を見る会  
11月16日(水)→ 祝日休日

**【委員会報告】****会員増強委員長****大野 眞里**

鎌形会長をはじめ、福田委員や高橋会員、山本会員にご協力いただきまして、新会員の申し込みを5名いただくことができました。

異議申し立てのある方は1週間以内に文書にて事務局まで提出お願いいたします。

**【委員会報告】****米山記念奨学会委員長****原 弘行**

今月は米山月間です。本日配布されました「ロータリの友」23～27ページに米山奨学会に関する記事が掲載されております是非ご覧ください。

先に地区研修会のご報告いたしました通り、米山奨学会へ特別寄付金を寄付する会員数が少なくなっており、ニコニコボックスと同様に寄付をお願いいたしたいとのであります。

ご承知の通り、米山の寄付は普通寄付と特別寄付がありまして当クラブの普通寄付は年間4,000円です。会員の皆様が現在どのくらいの金額を特別寄付しているかご存じない方が多いと思いますので次週各会員の現在までの金額をご連絡いたします。と同時に寄付預かり証の用紙を同封いたしますので、この機会にお願いいたします。本日配布しましたのは特別寄付金の表彰制度です。ご参考にしていただきたいと思います。また、当クラブの今までの寄付は本年度事業計画書31,32ページに記載されております。

なお、月間に限らずおめでたい機会等がございましたらご協力いただきたくお願いいたします。

**【委員会報告】****国際奉仕委員長****伊藤 嘉一**

アトランタ国際大会参加のご案内をいたします。

日程は来年6月7日から14日の1週間で料金の概算は270,000円です。皆様のご参加お待ちしております。

**【委員会報告】****50周年記念誌****委員長 高橋 宏一**

みなさんこんにちは。

はじめに本日皆様に50周年記念誌をお配りいたしました。配布するのが遅くなりましたことをお詫びいたします。と言いましても、私たち編集委員会は、はじめから9月末を上梓完了期限と定めていましたので、ほぼ予定通りに終わることができました。萬来さん、樋渡さん大変ご苦労様でした。そして記念誌の印刷製本をお願いした奈良屋印刷さんには、度重なる校正にもきちんと応えていただき、この記念誌が出来上がったことを報告いたします。

まず初めにお詫びを申し上げなければならないのは、皆様の顔写真が載っている会員紹介のページの写真が、少々荒くなってしまい、大変申し訳なく思います。最近50周年を迎えられた他クラブの記念誌を見ますと、会員紹介が、一人1ページくらい使って、家族の写真を載せたりして、記念誌の半分くらいのページを占めている記念誌もありますが、八街クラブの記念誌は、会員紹介は個人情報公開でもありますので、最小限度の表現にいたしました。

当初の予定では、写真のページ以外はモノクロで作成する予定でしたが、小川記念事業実行委員長さんから、大きな節目の50周年記念誌であり、予算的にも応じられるから大丈夫ということで、最終段階になりまして、全ページをカラー刷りにするよう変更いたしました。また表紙の内側に「見返し」もつけさせてもらいました。これは少し費用が掛かりましたが、これによってかなり丈夫な本に仕上がりました。

記念誌の中の記事については、正しいロータリー用語を用いることを重視しました。そのため記念式典での



クラブ側およびご来賓のあいさつの中にも、お預かりした原稿から正しいロータリー用語に直させていただいた部分があります。ご容赦いただきたいと思います。

年号は、ほぼ西暦での表記に統一しましたので、32ページに西暦・元号対照表を綴じこみました。必要に応じて参考してください。

詳細なクラブ活動の記録は最近10年分を載せてありますが、その前の40年間については、ほぼ5年ごとの記念誌が作成されておりますので、今回は4ページにまとめさせていただきました。

最後のページに「あとがき」を書かせていただきましたが、編集委員会としては、ほぼ最初のコンセプトに近い記念誌が出来上がりました。

「あとがき」にも書いておきましたが、歴代の事務員さんが、週報をきちんと保存することを心がけていただいたことが、今回の記念誌の作成に大いに役立ったことを申し添えます。

ご自宅へ帰りましてじっくりとご覧になっていただきたいと思います。

現在のところ、2か所間違いがございます。70ページ青少年交換の記録の最後のジョン マクラッケン君の国名がアメリカ オハイオ州になっていますが、アメリカ インディアナ州に、36ページ下から6行目マクラッケン君 NZに帰国はアメリカに帰国の間違いですので訂正をお願いします。そのほかにも若干誤字脱字があるかもしれません。その際はお許してください。

## 【成田RCガバナー公式訪問の報告】

AG高橋 宏一

9月30日、第9分区の最初の青木ガバナー公式訪問が成田クラブで開催されました。その時の様子を感じたままにお知らせしますので、11月16日のガバナー訪問の参考にしていただければと思います。

まず私は10:50にビューホテルに到着しました。青木ガバナーは、JR成田駅からのシャトルバスで私より5分遅れて到着しました。地区幹事長の藤崎さんは、私が到着する前にすでに到着していました。成田クラブの会長、幹事、会長エレクト、副幹事の4人が成田ビューホテルの玄関で出迎えてくれました。そして私と藤崎地区幹事長の6人で青木ガバナーを出迎えました。

早速11時から例会場の翼の間の隣の部屋で、ガバナーとの懇談会を開催しました。懇談会では成田クラブからは上記の4人、そしてガバナー、高橋AG、藤崎地区幹事長の7人でした。

はじめに会長が簡単に挨拶、司会は幹事が行いましたが、その後司会は必要なくフリートーキングで進められました。懇談会では多くの時間が、ガバナーからの質問でした。

質問事項は「会員増強」の状況とクラブの考え方、クラブ定款、細則についてかなりの時間が割かれました。成田クラブは今年度当初から、本年4月に開催されましたRIの規定審議会での変更に沿ったクラブ定款、細則を適用しています(地区内で2クラブ)。その定款・細則も一部分をさらに標準定款に沿ったように次年度までに修正するように指摘されました。

ガバナーは、先日私からガバナー事務所に送ったクラブの情報や、クラブ活動計画書の各委員会の活動計画を事前にしっかり読んできていますので、細かい部分まで聞かれていました。成田クラブは今年から入会金は廃止したようですが、次年度は入会金という名称は変わるかも知れませんが、何等かの形で入会金に代わる別の負担を求めるような話でした。

クラブには長期計画があるか、姉妹クラブの状況等についても質問がありました。クラブ側からも、会長がクラブ全体のこと、RIのこと、地区内のこと等について説明を求めています。懇談会は12時には終わりました。

12:00～12:30昼食 12:30～13:30例会

12:30から30分は通常通りの例会が行われ、13:00からガバナーの卓話が行われました。卓話は30分ちょうどでしたが、ガバナーは早口ですので、30分で話すボリュームはかなりの内容でした。内容については各クラブ同じ内容で話していると思われますので、来月の八街クラブでの公式訪問で話されますので中身については省略いたします。

全員で写真撮影のあと、13:40からクラブ協議会を開始、司会は吉田幹事が務めました。会長の簡単な挨拶があり、クラブ協議会の時間は90分を予定しています。8人の委員長が事前に2～3項目ずつ質問を用意していました。

今年4月の規定審議会の結果、手続要覧が2013年版と比べて、3分の1のボリュームになってしまったことについて質問がありました。それはそれだけ各クラブの自主性が認められたということです。

やはり会員増強、退会防止について多くの時間が割かれました。魅力あるクラブ、魅力ある例会、出席したくなるような例会、参加したくなるような奉仕活動、ロータリー活動から得られるものは何かなど、クラブ会員とガバナーとの双方向からの議論がありました。時間は90分では足りなかったようですが、何とか時間内に収めるように最後は端折って終わりにしました。

全体を通して感じたことは、青木ガバナーはそれほど難しい話はありませんが、ロータリーのことはよく調べてきています。

穏やかな風貌であります。海外経験もあり、物事に対して誠実に対処するような方です。懇親会は予定されていませんでした。

本年はほとんどのクラブで懇親会は設けていないようです。終了後すぐにお帰りになりました。